

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局

(43) 国際公開日
2017年6月8日(08.06.2017)



(10) 国際公開番号
WO 2017/094450 A1

- (51) 国際特許分類:
A63H 3/02 (2006.01) A63H 29/22 (2006.01)
A63H 3/52 (2006.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2016/082961
- (22) 国際出願日: 2016年11月7日(07.11.2016)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願 2015-235232 2015年12月1日(01.12.2015) JP
- (71) 出願人: 株式会社バンダイ(BANDAI CO., LTD.)
[JP/JP]; 〒1118081 東京都台東区駒形一丁目4番
8号 Tokyo (JP). 株式会社プレックス(PLEX CO.,
LTD.) [JP/JP]; 〒1110043 東京都台東区駒形二丁目
5番4号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者: 橋本 佳代子(HASHIMOTO Kayoko); 〒
1118081 東京都台東区駒形一丁目4番8号 株
式会社バンダイ内 Tokyo (JP). 菊地 聖人(KIKU-

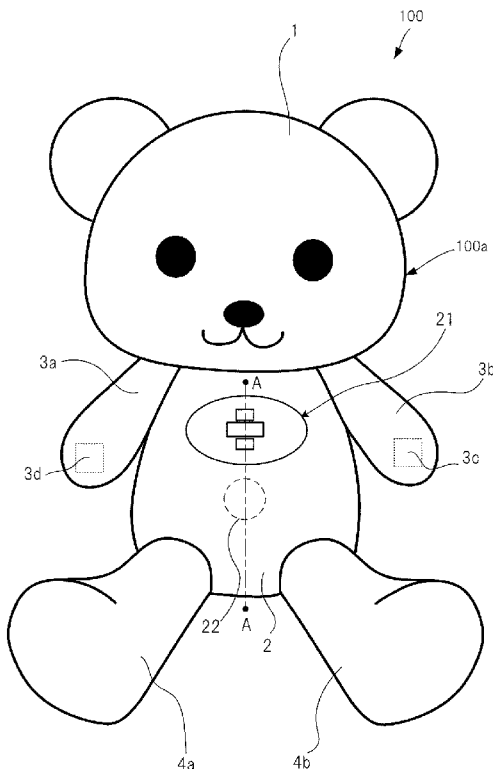
CHI Seiji); 〒1118081 東京都台東区駒形一丁目4
番8号 株式会社バンダイ内 Tokyo (JP). 那須
雅人(NASU Masato); 〒1118081 東京都台東区駒形
一丁目4番8号 株式会社バンダイ内 Tokyo
(JP). 立花 伸一(TACHIBANA Shinichi); 〒1110043
東京都台東区駒形二丁目5番4号 株式会社プ
レックス内 Tokyo (JP).

- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保
護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA,
BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN,
CO, CR, CU, CZ, DE, DJ, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG,
ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL,
IN, IR, IS, KE, KG, KN, KP, KR, KW, KZ, LA, LC, LK,
LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX,
MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH,
PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK,
SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA,
UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保
護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW,

[続葉有]

- (54) Title: STUFFED TOY
- (54) 発明の名称: ぬいぐるみ

[図1]



(57) Abstract: [Problem] To provide a stuffed toy that can prevent loss of accessories for a variety of special effects and that allows for manufacturing costs to be reduced. [Solution] A stuffed toy 100 comprises a main unit 100a wherein the surface is formed with a first material, and a mounting unit 21 that is provided in the main unit 100a and on which an accessory 50 can be attached and removed. The mounting unit 21 is formed with a second material that is more rigid than the first material.

(57) 要約: 【課題】多様な演出を行うためのアクセサリの紛失を防ぐことができ、かつ、製造コストを低減することのできるぬいぐるみを提供する。【解決手段】ぬいぐるみ100は、表面が第一の素材で形成された本体部100aと、本体部100aに設けられ、アクセサリ50を着脱可能な装着部21と、を備える。装着部21は、第一の素材よりも硬質の第二の素材で形成されている。

WO 2017/094450 A1



MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユー
ラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨー
ロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE,
ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV,
MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK,

SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ,
GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

— 国際調査報告 (条約第 21 条(3))

明 細 書

発明の名称：ぬいぐるみ

技術分野

[0001] 本発明は、ぬいぐるみ、つまり内部に物を包み込んだものであり、人や動物や架空のキャラクタ等の形状を模した玩具に関する。

背景技術

[0002] コンピュータを内蔵するぬいぐるみが知られている（例えば特許文献1参照）。特許文献1に記載のぬいぐるみは、RFIDタグチップが内蔵されたアクセサリから識別情報を読み取るタグリーダを内蔵しており、アクセサリから非接触で読み取った識別情報にしたがって、所定の演出を行う。

先行技術文献

特許文献

[0003] 特許文献1：特表2005-509501号公報

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0004] 特許文献1のようにRFID技術を用いて識別情報等の取得を行う場合、アクセサリにRFIDタグチップを内蔵する必要があるため、アクセサリの製造コストが増大する。また、アクセサリがぬいぐるみに固定されることはないため、アクセサリを紛失する可能性が高くなる。

[0005] 本発明は上記事情に鑑みてなされたものであり、演出を行うためのアクセサリの紛失を防ぐことができ、かつ、製造コストを低減することのできるぬいぐるみを提供することを目的とする。

課題を解決するための手段

[0006] 本発明に係るぬいぐるみは、表面が第一の素材で形成された本体部と、前記本体部に設けられ、アクセサリを着脱可能な装着部と、を備え、前記装着部は、前記第一の素材よりも硬質の第二の素材で形成されていることを特徴としている。

- [0007] また、本発明に係るぬいぐるみは、前記本体部は、電池収容部を少なくとも含むユニットが収容される第一の内部空間を有し、前記本体部をアクセサリの前記装着部への装着方向にみた状態において、前記装着部が前記第一の内部空間に収容された前記ユニットと重なっていることを特徴としている。
- [0008] また、本発明に係るぬいぐるみは、前記第一の内部空間は開閉可能な開口部を有し、前記ユニットは、その一部が前記開口部から外側に引き出し可能に構成されていることを特徴としている。
- [0009] また、本発明に係るぬいぐるみは、前記ユニットの前記開口部側の端面には、ぬいぐるみの起動及び停止を切り替えるための電源操作部が形成されていることを特徴としている。
- [0010] また、本発明に係るぬいぐるみは、前記装着部に装着されたアクセサリに応じた演出を行う演出部を備え、前記演出部は、前記本体部内の前記第一の内部空間とは異なる第二の内部空間に収容されていることを特徴としている。
- [0011] また、本発明に係るぬいぐるみは、前記本体部は、頭部、胴体部、前記胴体部から伸びる一対の手部、及び、前記胴体部から伸びる一対の脚部を含み、前記第一の内部空間は前記胴体部に設けられ、前記一対の手部の各々、又は、前記一対の脚部の各々の先端部に設けられた操作部と、前記操作部と前記第一の内部空間に収容されたユニットとを接続する配線と、を更に備えることを特徴としている。
- [0012] また、本発明に係るぬいぐるみは、前記操作部が設けられる前記本体部の部分は、前記配線によって前記アクセサリの前記装着部への装着方向の反対方向に付勢されていることを特徴としている。
- [0013] また、本発明に係るぬいぐるみは、前記本体部は、頭部、胴体部、前記胴体部から伸びる一対の手部、及び、前記胴体部から伸びる一対の脚部を含み、前記装着部は、前記胴体部に設けられており、かつ、前記胴体部を前記アクセサリの前記装着部への装着方向にみた状態において、前記一対の手部に挟まれた位置に設けられていることを特徴としている。

[0014] また、本発明に係るぬいぐるみは、前記装着部にアクセサリが装着されたことにより、前記アクセサリに応じた演出を実行させる第一の制御を行う制御部を更に備えることを特徴としている。

[0015] また、本発明に係るぬいぐるみは、前記制御部は、前記第一の制御によって演出が実行された後、又は、前記装着部から前記アクセサリが取り外されたことにより、前記第一の制御によって実行される演出とは異なる演出を実行させる第二の制御を行うことを特徴としている。

[0016] また、本発明に係るぬいぐるみは、操作部を備え、前記制御部は、前記装着部へのアクセサリの装着、前記装着部からのアクセサリの取り外し、及び、前記操作部の操作のいずれもがないことを条件に、ぬいぐるみを省電力モードに移行させることを特徴としている。

[0017] また、本発明に係るぬいぐるみは、前記制御部は、前記省電力モードにおいて、前記装着部へのアクセサリの装着、前記装着部からのアクセサリの取り外し、及び、前記操作部の操作のいずれかがなされることを条件に、省電力モードを解除することを特徴としている。

[0018] また、本発明に係るぬいぐるみは、前記アクセサリは、予め決められた情報を示す突起が形成されたものであることを特徴としている。

[0019] また、本発明に係るぬいぐるみは、前記アクセサリは、前記装着部と嵌合される第一の嵌合部及び第二の嵌合部を有し、前記突起は、前記第一の嵌合部と前記第二の嵌合部の間に形成されていることを特徴としている。

発明の効果

[0020] 本発明によれば、演出を行うためのアクセサリの紛失を防ぐことができ、かつ、製造コストを低減することのできるぬいぐるみを提供することができる。

図面の簡単な説明

[0021] [図1]本発明の一実施形態であるぬいぐるみ100の概略構成を模式的に示す外観図である。

[図2]図1に示すぬいぐるみ100の装着部21の拡大斜視図である。

[図3]図2に示す装着部21に着脱可能なアクセサリ50の概略構成を示す斜視図である。

[図4]図1に示すぬいぐるみ100の表面によって包まれている内部空間の概略構成を示す図である。

[図5]図1に示すぬいぐるみ100の左側面図である。

[図6]図1に示すぬいぐるみ100の右側面図である。

[図7]図1に示すぬいぐるみ100のA-A線断面模式図である。

[図8]図7に示す状態から生地32の先端部32aと生地31との固定を解除した状態を示す図である。

[図9]制御ユニット23の開口部41a側の端面の平面模式図である。

発明を実施するための形態

[0022] 図1は、本発明の一実施形態であるぬいぐるみ100の概略構成を模式的に示す外観図である。

[0023] ぬいぐるみ100は、人や動物や架空のキャラクタ等の形状を模した形（図1の例ではクマの形）となっており、胴体部2と、胴体部2から伸びる頭部1と、胴体部2から伸びる一対の手部3a、3bと、胴体部2から伸びる一対の脚部4a、4bと、を含む本体部100aと、本体部100aの表面に固定された装着部21と、を備える。

[0024] 本体部100aは、表面が綿や化学繊維等の柔らかい第一の素材によって形成された生地によって構成されており、この生地で包まれた内部空間の一部には弾力性を有する充填材料が詰め込まれている。

[0025] 装着部21は、胴体部2に設けられており、アクセサリを着脱可能となっている。装着部21は、本体部100aの表面を構成する第一の素材よりも硬質の第二の素材（例えばプラスチック等）によって構成されている。

[0026] 手部3aと手部3bの各々の先端部の内部には、ぬいぐるみ100の操作を行うための操作部3c、3dが形成されている。操作部3c、3dは、それぞれ、例えば感圧センサ等によって構成されており、圧力を検知し、検知信号を後述する制御部24に出力する。

- [0027] 胴体部 2 には、装着部 2 1 が設けられた部分よりも脚部 4 a, 4 b 側の部分に、演出部としての発光部 2 2 が内蔵されている。
- [0028] 図 2 は、図 1 に示すぬいぐるみ 1 0 0 の装着部 2 1 の拡大斜視図である。図 3 は、図 2 に示す装着部 2 1 に着脱可能なアクセサリ 5 0 の概略構成を示す斜視図である。
- [0029] 装着部 2 1 は、頭部 1 と胴体部 2 の並ぶ方向に配列された凸部 2 1 a 及び凸部 2 1 b と、凸部 2 1 a と凸部 2 1 b の間に形成されたスイッチ部 2 1 c と、を備える。
- [0030] アクセサリ 5 0 は、凸部 2 1 a と嵌合される第一の嵌合部である凹部 5 0 a と、凸部 2 1 b と嵌合される第二の嵌合部である凹部 5 0 b と、凹部 5 0 a と凹部 5 0 b の間に形成された突起 5 0 c と、を備える。
- [0031] 突起 5 0 c は、予め決められた情報を示すパターンに成形されており、この突起 5 0 c のパターンが異なる複数のアクセサリ 5 0 を装着部 2 1 に着脱可能である。
- [0032] 装着部 2 1 のスイッチ部 2 1 c は、押し込み可能な複数のスイッチ（スイッチ S 1 ～スイッチ S 5）を有する。図 3 に示すアクセサリ 5 0 が装着部 2 1 に装着され、凸部 2 1 a と凹部 5 0 a が嵌合し、凸部 2 1 b と凹部 5 0 b が嵌合した状態では、アクセサリ 5 0 の突起 5 0 c によってスイッチ S 1 ～スイッチ S 3 が押し込まれる。アクセサリ 5 0 に形成された突起 5 0 c のパターンによって、押し込まれるスイッチは変化する。
- [0033] スwitch部 2 1 c は、アクセサリ 5 0 が装着されたことで押し込まれたスイッチの数と、そのスイッチの位置との組み合わせに応じた信号を、アクセサリの識別情報として、後述する制御部 2 4 に通知する。
- [0034] アクセサリ 5 0 が装着部 2 1 に装着される際に、アクセサリ 5 0 が装着部 2 1 に押し込まれる方向を、アクセサリ 5 0 の装着部 2 1 への装着方向とし、以下、単に装着方向と言う。
- [0035] 図 4 は、図 1 に示すぬいぐるみ 1 0 0 の表面によって包まれている内部空間の概略構成を示す図である。図 4 に示すように、本体部 1 0 0 a 内部には

、ぬいぐるみ100全体を統括制御する制御部を内蔵する制御ユニット23と、操作部3c、3dと、操作部3c、3dの各々と制御ユニット23とを接続する配線H1、H2と、が設けられている。

[0036] 配線H1は、その長さが調整されることで、手部3bを装着方向の反対方向に向けて付勢している。同様に、配線H2は、その長さが調整されることで、手部3aを装着方向の反対方向に向けて付勢している。

[0037] 図5は、図1に示すぬいぐるみ100の左側面図である。図6は、図1に示すぬいぐるみ100の右側面図である。図5及び図6に示すように、図4に示した配線H1、H2によって、手部3aと手部3bは、装着方向の反対方向（図5において左から右に向かう方向）に付勢されている。これにより、ぬいぐるみ100の見た目の可愛らしさを演出している。

[0038] 図1に示したように、装着部21は、胴体部2を装着方向にみた状態において、手部3aと手部3bによって挟まれた位置（抱え込み可能な位置）に設けられている。手部3aと手部3bは、それぞれ、装着部21の前方付近まで曲げることできる程度に配線H1、H2が設計されている。

[0039] このように、手部3aと手部3bによって挟まれた位置に装着部21が設けられていることで、本体部100aを手で把持した際に、比較的硬い材料で構成されている装着部21の周りを、比較的柔らかい材料で構成されている手部3a、3bによって覆った状態を得ることができる。この結果、本体部100aを把持している手が装着部21に接触するのを防ぐことができ、ぬいぐるみ100を取り扱う際の安全性を向上させることができる。また、ぬいぐるみ100を抱いた時の感触を良好にすることができる。

[0040] 図7は、図1に示すぬいぐるみ100のA-A線断面模式図である。

[0041] 胴体部2の頭部1側の反対側の端部近傍の内部には、第一の内部空間41と、第二の内部空間42と、が形成されている。

[0042] 第二の内部空間42は、装着部21が固定された生地32と、胴体部2内部に設けられた生地33、34とで囲まれた空間である。第二の内部空間42には上述した発光部22が形成されている。

- [0043] 第一の内部空間41は、ぬいぐるみ100の背中側の表面を構成する生地31と、胴体部2内部に設けられた生地33、34と、装着部21が固定された生地32とで囲まれた空間である。
- [0044] 生地32は、その先端部32aが生地31の上まで伸びており、面ファスナーなどによって先端部32aを生地31に貼り付けられるようになっている。生地32の先端部32aが生地31から剥がされた図8に示す状態では、第一の内部空間41の開口部41aが外部に露出する。
- [0045] 第一の内部空間41には、制御部24と、電池収容部25と、スピーカ26と、を含む制御ユニット23が収容されている。この制御ユニット23は、筐体に設けられたホール23aを介して生地33に対し伸縮可能な状態で固定されている。つまり、制御ユニット23は、図8に示す状態において、開口部41aから胴体部2の外側に、その一部を引き出すことができるようになっている。
- [0046] 制御ユニット23の制御部24は、ぬいぐるみ100全体を統括制御する。制御ユニット23のスピーカ26は、制御部24の制御のもと、メロディ音やセリフ等の音を出力する演出を行う演出部である。発光部22は、制御部24の制御のもと、発光素子を所定のパターンで光らせる演出を行う。
- [0047] 制御部24は、装着部21にアクセサリ50が装着されると、装着部21から通知された識別情報を取得し、この識別情報に応じた演出内容の演出を実行させる第一の制御を行う。制御部24は、発光部22から光を発光させたり、スピーカ26から音を出力させたりする制御を行うことで、演出を実行させる。
- [0048] 制御部24は、第一の制御によって演出が実行された後、又は、装着部21からアクセサリ50が取り外されたことにより、第一の制御によって実行される演出とは異なる演出を実行させる第二の制御を行う。ここでいう異なる演出としては、例えば、アクセサリ50の種類に依存しない演出であり、ぬいぐるみ100との会話を楽しむ演出などである。
- [0049] また、制御部24は、装着部21へのアクセサリ50の装着、装着部21

からのアクセサリ50の取り外し、及び、操作部3c, 3dの操作のいずれもがないことを条件に、ぬいぐるみを省電力モードに移行させる。さらに、制御部24は、省電力モードにおいて、装着部21へのアクセサリ50の装着、装着部21からのアクセサリ50の取り外し、及び、操作部3c, 3dの操作のいずれかがなされることを条件に、省電力モードを解除する。

[0050] 制御ユニット23の電池収容部25は、ぬいぐるみ100を動作させるために必要な電力を供給する乾電池を収容するものである。図8に示す状態から制御ユニット23が外部に引き出され、その状態で、制御ユニット23の筐体に設けられた電池カバーが開けられることで、電池収容部25に対して乾電池を着脱可能となる。

[0051] なお、本体部100a内部には、制御ユニット23の制御部24と操作部3c, 3dとを接続する配線H1, H2の他に、制御部24と発光部22を接続する配線や、制御部24と装着部21を接続する配線も形成されている。

[0052] 図7や図5及び図6に示すように、本体部100aを装着方向にみた状態において、装着部21は制御ユニット23と重なっている。制御ユニット23の筐体は、本体部100aの表面の生地よりも硬い素材によって構成されている。装着部21に対してアクセサリ50が装着されるときに、装着部21は装着方向に沈み込む形となるが、制御ユニット23が装着部21の背面に配置されていることで、装着部21の沈み込みは抑制される。このため、アクセサリ50の装着性を向上させることができる。

[0053] 図9は、制御ユニット23の開口部41a側の端面の平面模式図である。

[0054] 図9に示すように、制御ユニット23の開口部41a側の端面には、ぬいぐるみ100の起動及び停止を切り替えるための電源操作部23bが形成されている。図9の例では、電源操作部23bは左右に移動可能なスイッチにより構成されている。このスイッチが“ON”に移動されると、制御部24によってぬいぐるみ100が起動される。また、このスイッチが“OFF”に移動されると、制御部24によってぬいぐるみ100が停止される。

- [0055] 以上のように、ぬいぐるみ100によれば、装着部21にアクセサリ50を装着することで、アクセサリ50の種類に応じた演出を楽しむことができる。また、このアクセサリ50は、凹部50aと凹部50bの間に突起50cが形成されている構成である。このため、凹部50aと凹部50bによって装着部21との嵌合状態を強固にした状態で、突起50cによってスイッチ部21cのスイッチを確実に押し込むことが可能となる。したがって、アクセサリ50の装着性を確保できると共に、アクセサリ50の識別情報を制御部24に確実に送信することができ、アクセサリ50に応じた演出を確実に実行することができる。
- [0056] また、アクセサリ50は、装着部21に嵌合によって固定されるため、アクセサリ50の紛失を防ぐことができる。また、装着部21に設けられたスイッチ部21cとアクセサリ50の突起50cのパターンの組み合わせによって、アクセサリ50の識別情報が制御部24により取得される。このため、無線によって識別情報を取得する場合と比較すると、ぬいぐるみ100の製造コストを低減することができる。また、アクセサリ50は、突起50cのパターンを変えるだけで識別情報を変更することができる。このため、アクセサリ50の製造コストも低減することができる。
- [0057] また、ぬいぐるみ100では、装着部21の背面に制御ユニット23が配置されている。このため、装着部21にアクセサリ50を装着するときに装着部21の沈み込みが抑制されて、アクセサリの装着性を向上させることができる。また、ぬいぐるみ100では、装着部21が本体部100aの表面を構成する素材よりも硬い素材によって構成されている。このため、全体として柔らかい感触となっている本体部100aに対して、アクセサリ50を容易に装着させることができる。
- [0058] また、ぬいぐるみ100では、胴体部2を装着方向にみた状態において、装着部21が手部3aと手部3bによって挟まれた位置に設けられている。このため、本体部100aを手で把持した際に、比較的硬い材料で構成されている装着部21の周りを手部3a、3bによって覆った状態を得ることが

できる。この結果、本体部100aを把持している手が装着部21に接触するのを防ぐことができ、ぬいぐるみ100を取り扱う際の安全性や抱き心地を向上させることができる。

[0059] また、ぬいぐるみ100では、制御ユニット23の一部が開口部41aから外側に引き出し可能に構成されている。このため、電池交換を容易に行うことができると共に、制御ユニット23の紛失を防止したり、制御ユニット23と装着部21や発光部22とを接続する配線が外れてしまうのを防いだりすることができる。

[0060] また、ぬいぐるみ100では、制御ユニット23の開口部41a側の端面に電源操作部23bが形成されている。制御ユニット23は全てが取り出せない構成となっているため、この端面に電源操作部23bがあることで、ぬいぐるみ100の起動と停止を容易に行うことができる。

[0061] また、ぬいぐるみ100では、制御ユニット23が収容される第一の内部空間41とは異なる第二の内部空間42に発光部22が収容されている。このように、外部に取り出し可能な制御ユニット23とは異なる空間に発光部22が収容されていることで、発光部22が外部に取り出される可能性をなくすことができ、演出ができなくなってしまうことなどを防ぐことができる。

[0062] また、ぬいぐるみ100では、図4に示したように、制御ユニット23と操作部3c、3dとを接続する配線H1、H2によって、手部3a、3bが装着方向の反対方向に付勢されている。このため、ぬいぐるみ100の外観の可愛らしさを向上させる効果を低コストで実現することができる。

[0063] なお、以上の説明では、手部3a、3bに操作部3c、3dが設けられているものとしたが、脚部4a、4bに操作部3c、3dが設けられていてもよい。この場合も、制御ユニット23と操作部3c、3dとを接続する配線によって、脚部4a、4bを装着方向の反対方向に付勢することで、ぬいぐるみ100の外観の可愛らしさを向上させることができる。

[0064] また、ぬいぐるみ100では、アクセサリ50の装着によって演出が実行

された後、又は、装着部 21 からアクセサリ 50 が取り外されたことにより、アクセサリ 50 の装着によって実行される演出とは異なる演出が実行される。このため、アクセサリ 50 を用いない状態でも演出を楽しむことができる。

[0065] また、ぬいぐるみ 100 では、装着部 21 へのアクセサリ 50 の装着、装着部 21 からのアクセサリ 50 の取り外し、及び、操作部 3c, 3d の操作のいずれもない場合に、省電力モードに移行する。このため、ぬいぐるみ 100 を長時間使用していないときの電力消費を抑制でき、電池の交換頻度を減らすことができる。

[0066] また、ぬいぐるみ 100 では、装着部 21 へのアクセサリ 50 の装着、装着部 21 からのアクセサリ 50 の取り外し、及び、操作部 3c, 3d の操作のいずれかがなされた場合に省電力モードが解除される。このため、ぬいぐるみ 100 を使って遊びたいときに直ぐに演出が開始可能な状態とすることができる。

[0067] 以上の説明では、制御ユニット 23 内に電池収容部 25 以外の構成要素（制御部 24、スピーカ 26）が設けられるものとしたが、制御ユニット 23 は少なくとも電池収容部 25 を含んでいればよい。つまり、制御部 24 やスピーカ 26 は制御ユニット 23 とは別の場所にあってもよい。電池収容部 25 は乾電池を収容する部分であり、体積が大きいので、電池収容部 25 を含むユニットが装着部 21 の背面に配置されることで、アクセサリの装着性向上の効果を得ることが可能となる。

符号の説明

- [0068] 100 ぬいぐるみ
- 100a 本体部
 - 1 頭部
 - 2 胴体部
 - 3a, 3b 手部
 - 3c, 3d 操作部

- 4 a, 4 b 脚部
- 2 1 装着部
- 2 2 発光部
- 2 3 制御ユニット
- 2 3 b 電源操作部
- 2 4 制御部
- 2 5 電池収容部
- 4 1 第一の内部空間
- 4 1 a 開口部
- 4 2 第二の内部空間
- 5 0 アクセサリ
- 5 0 a, 5 0 b 凹部
- 5 0 c 突起

請求の範囲

- [請求項1] 表面が第一の素材で形成された本体部と、
前記本体部に設けられ、アクセサリを着脱可能な装着部と、を備え、
前記装着部は、前記第一の素材よりも硬質の第二の素材で形成されているぬいぐるみ。
- [請求項2] 請求項1記載のぬいぐるみであって、
前記本体部は、電池収容部を少なくとも含むユニットが収容される第一の内部空間を有し、
前記本体部をアクセサリの前記装着部への装着方向にみた状態において、前記装着部が前記第一の内部空間に収容された前記ユニットと重なっているぬいぐるみ。
- [請求項3] 請求項2記載のぬいぐるみであって、
前記第一の内部空間は開閉可能な開口部を有し、
前記ユニットは、その一部が前記開口部から外側に引き出し可能に構成されているぬいぐるみ。
- [請求項4] 請求項3記載のぬいぐるみであって、
前記ユニットの前記開口部側の端面には、ぬいぐるみの起動及び停止を切り替えるための電源操作部が形成されているぬいぐるみ。
- [請求項5] 請求項2～4のいずれか1項記載のぬいぐるみであって、
前記装着部に装着されたアクセサリに応じた演出を行う演出部を備え、
前記演出部は、前記本体部内の前記第一の内部空間とは異なる第二の内部空間に収容されているぬいぐるみ。
- [請求項6] 請求項2～5のいずれか1項記載のぬいぐるみであって、
前記本体部は、頭部、胴体部、前記胴体部から伸びる一対の手部、及び、前記胴体部から伸びる一対の脚部を含み、
前記第一の内部空間は前記胴体部に設けられ、

前記一对の手部の各々、又は、前記一对の脚部の各々の先端部に設けられた操作部と、

前記操作部と前記第一の内部空間に收容されたユニットとを接続する配線と、を更に備えるぬいぐるみ。

[請求項7]

請求項6記載のぬいぐるみであって、

前記操作部が設けられる前記本体部の部分は、前記配線によって前記アクセサリの前記装着部への装着方向の反対方向に付勢されているぬいぐるみ。

[請求項8]

請求項1～7のいずれか1項記載のぬいぐるみであって、

前記本体部は、頭部、胴体部、前記胴体部から伸びる一对の手部、及び、前記胴体部から伸びる一对の脚部を含み、

前記装着部は、前記胴体部に設けられており、かつ、前記胴体部を前記アクセサリの前記装着部への装着方向にみた状態において、前記一对の手部に挟まれた位置に設けられているぬいぐるみ。

[請求項9]

請求項1～8のいずれか1項記載のぬいぐるみであって、

前記装着部にアクセサリが装着されたことにより、前記アクセサリに応じた演出を実行させる第一の制御を行う制御部を更に備えるぬいぐるみ。

[請求項10]

請求項9記載のぬいぐるみであって、

前記制御部は、前記第一の制御によって演出が実行された後、又は、前記装着部から前記アクセサリが取り外されたことにより、前記第一の制御によって実行される演出とは異なる演出を実行させる第二の制御を行うぬいぐるみ。

[請求項11]

請求項9又は10記載のぬいぐるみであって、

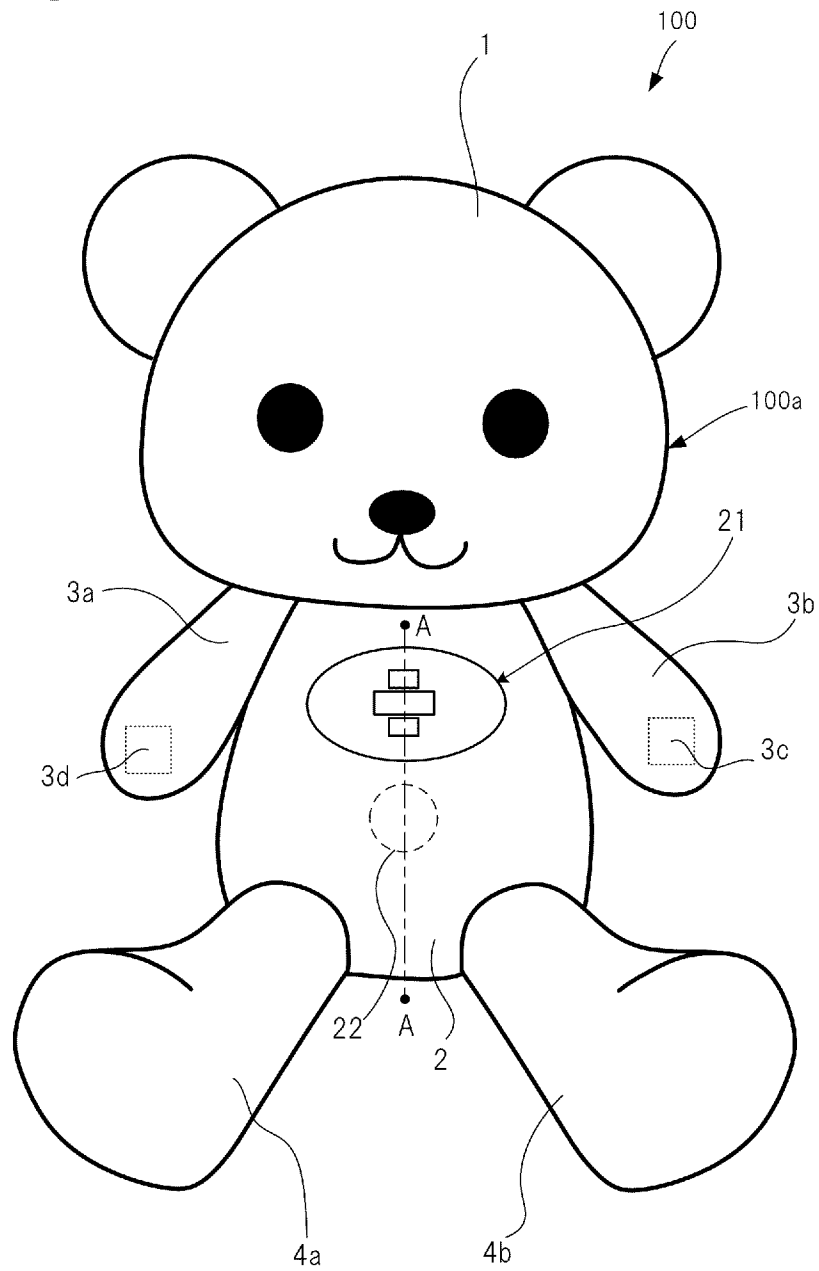
操作部を備え

前記制御部は、前記装着部へのアクセサリの装着、前記装着部からのアクセサリの取り外し、及び、前記操作部の操作のいずれもがないことを条件に、ぬいぐるみを省電力モードに移行させるぬいぐるみ。

- [請求項12] 請求項1 1記載のぬいぐるみであって、
前記制御部は、前記省電力モードにおいて、前記装着部へのアクセサリの装着、前記装着部からのアクセサリの取り外し、及び、前記操作部の操作のいずれかがなされることを条件に、省電力モードを解除するぬいぐるみ。
- [請求項13] 請求項1～1 2のいずれか1項記載のぬいぐるみであって、
前記アクセサリは、予め決められた情報を示す突起が形成されたものであるぬいぐるみ。
- [請求項14] 請求項1 3記載のぬいぐるみであって、
前記アクセサリは、前記装着部と嵌合される第一の嵌合部及び第二の嵌合部を有し、
前記突起は、前記第一の嵌合部と前記第二の嵌合部の間に形成されているぬいぐるみ。

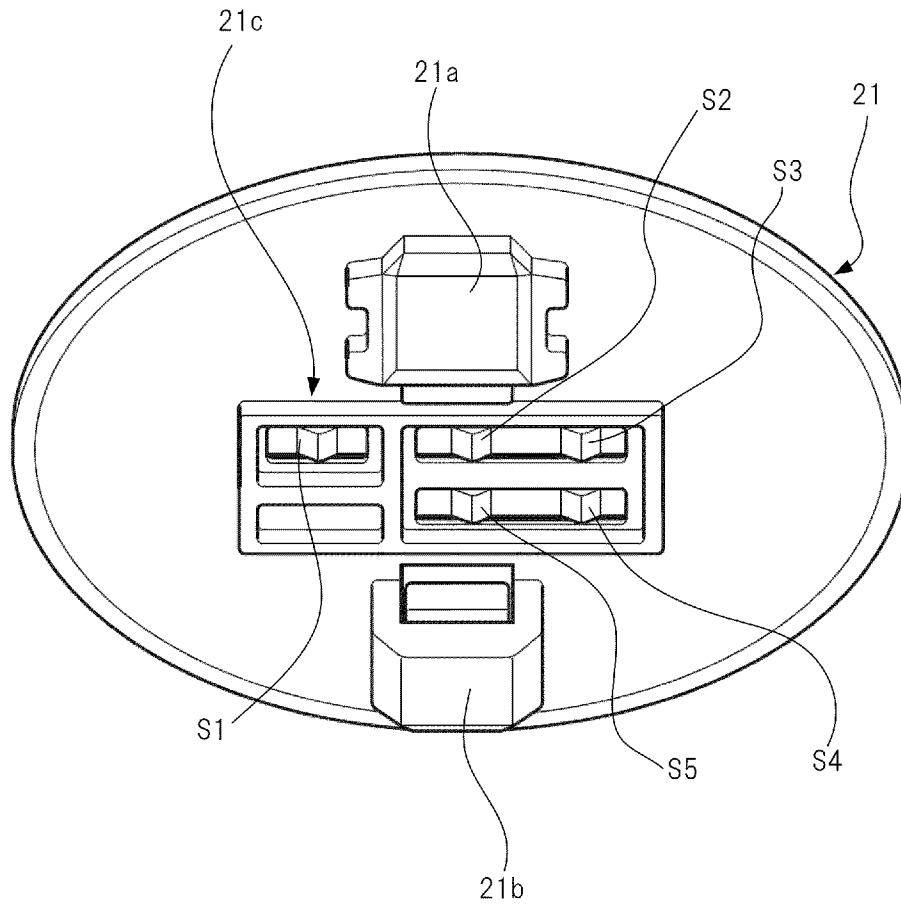
[図1]

【図 1】



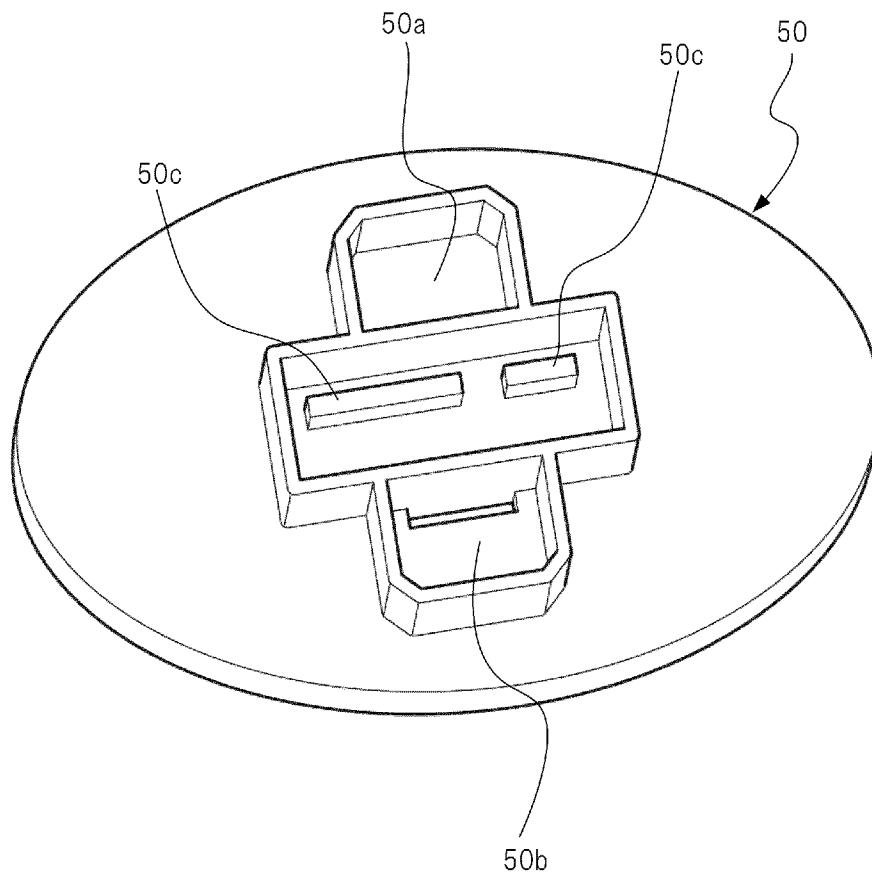
[図2]

【図 2】



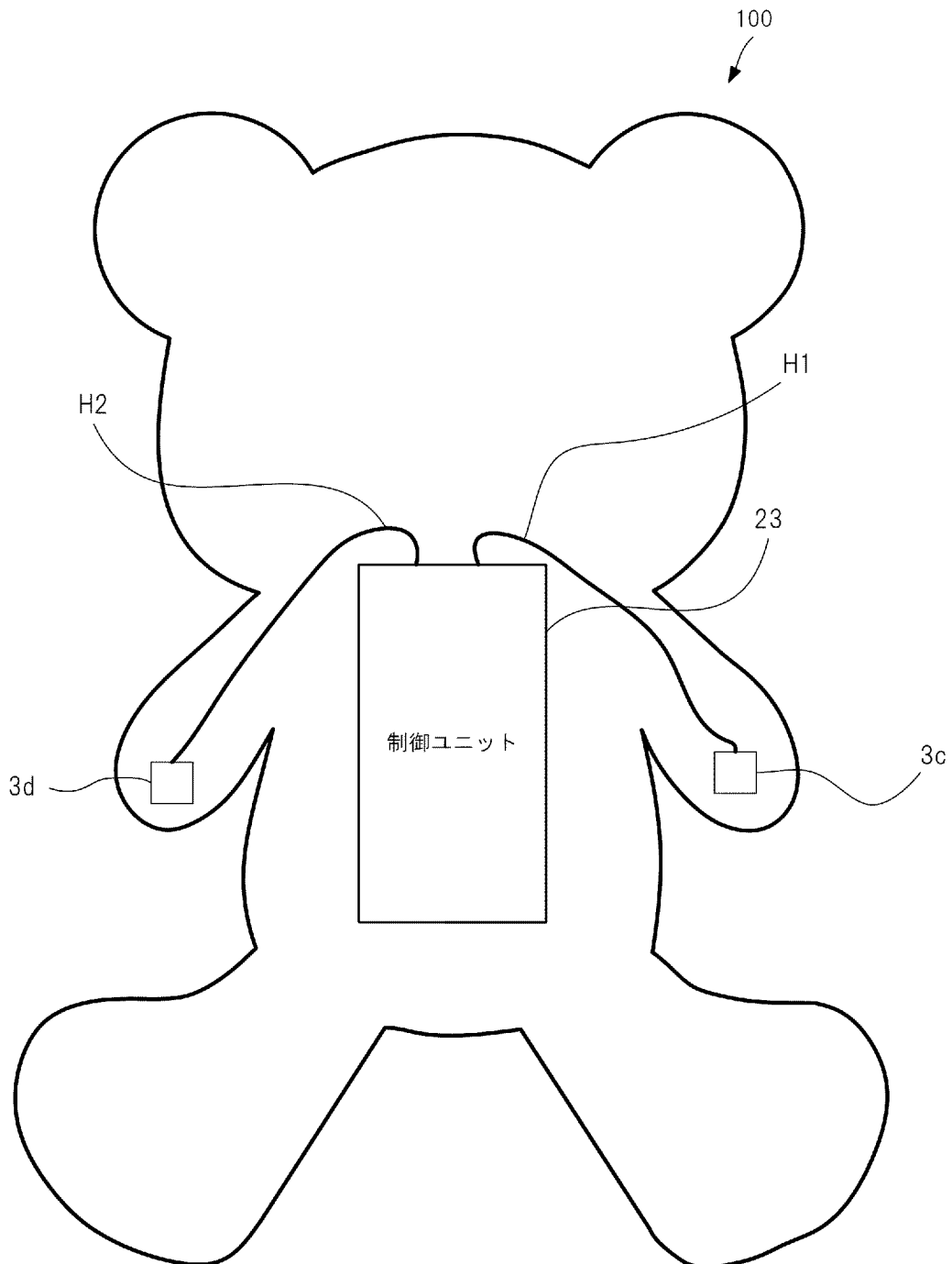
[図3]

【図 3】



[図4]

【図 4】



[図5]

【図 5】



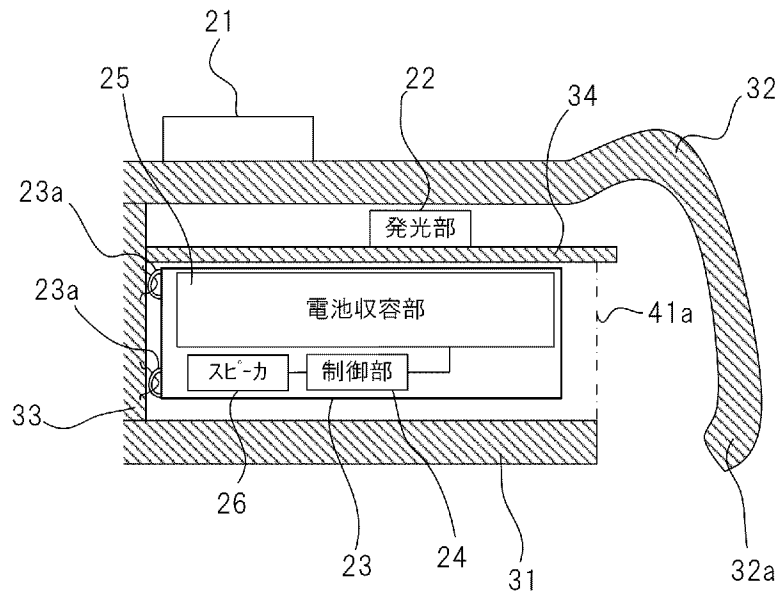
[図6]

【図 6】



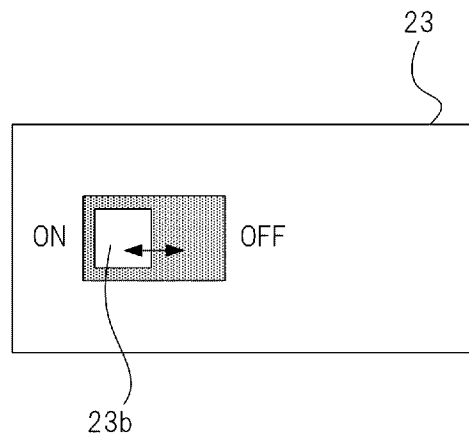
[図8]

【図 8】



[図9]

【図 9】



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP2016/082961

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER
A63H3/02(2006.01)i, A63H3/52(2006.01)i, A63H29/22(2006.01)i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)
A63H3/02, A63H3/52, A63H29/22

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2017
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2017	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2017

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X Y	JP 8-206366 A (Sente Creations Co., Ltd.), 13 August 1996 (13.08.1996), paragraphs [0017] to [0031]; fig. 1 to 4 (Family: none)	1-4, 8 6-7, 9-10, 13-14
Y	JP 2010-525848 A (Sony Computer Entertainment Europe Ltd.), 29 July 2010 (29.07.2010), paragraph [0055]; fig. 4 & US 2010/0167623 A1 paragraph [0060]; fig. 4 & GB 2448883 A & WO 2008/132486 A1 & EP 2144679 A1	6-7

Further documents are listed in the continuation of Box C. See patent family annex.

* Special categories of cited documents:	"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance	"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date	"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)	"&" document member of the same patent family
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means	
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed	

Date of the actual completion of the international search 06 January 2017 (06.01.17)	Date of mailing of the international search report 17 January 2017 (17.01.17)
---	--

Name and mailing address of the ISA/ Japan Patent Office 3-4-3, Kasumigaseki, Chiyoda-ku, Tokyo 100-8915, Japan	Authorized officer Telephone No.
--	---

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2016/082961

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	CD-ROM of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 35154/1992 (Laid-open No. 86393/1993) (Takara Co., Ltd.), 22 November 1993 (22.11.1993), paragraphs [0006] to [0007]; fig. 1 to 3 (Family: none)	9-10
Y	Microfilm of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 184730/1986 (Laid-open No. 92691/1988) (Takara Co., Ltd.), 15 June 1988 (15.06.1988), claims; specification, page 8, line 6 to page 10, line 6; fig. 11 to 12 (Family: none)	13-14
A	JP 2005-509501 A (4Kids Entertainment Licensing, Inc.), 14 April 2005 (14.04.2005), abstract & US 2004/0214642 A1 abstract & WO 2003/043709 A1 & EP 1453581 A1 & CA 2463302 A1 & AU 2002350229 A1	1-14

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int.Cl. A63H3/02(2006.01)i, A63H3/52(2006.01)i, A63H29/22(2006.01)i

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int.Cl. A63H3/02, A63H3/52, A63H29/22

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1922-1996年
日本国公開実用新案公報	1971-2017年
日本国実用新案登録公報	1996-2017年
日本国登録実用新案公報	1994-2017年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
X Y	JP 8-206366 A (株式会社センテクリエーションズ) 1996.08.13, 段落 [0017] - [0031], 図1-4 (ファミリーなし)	1-4, 8 6-7, 9-10, 13-14
Y	JP 2010-525848 A (ソニー コンピュータ エンタテインメント ヨーロッパ リミテッド) 2010.07.29, 段落 [0055], 図4 & US 2010/0167623 A1, [0060], Fig.4 & GB 2448883 A & WO 2008/132486 A1 & EP 2144679 A1	6-7

C欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

- 「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
- 「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
- 「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)
- 「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

- 「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
- 「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」 同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

06.01.2017

国際調査報告の発送日

17.01.2017

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/J P)
郵便番号 100-8915
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

奈良田 新一

2D

3805

電話番号 03-3581-1101 内線 3241

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
Y	日本国実用新案登録出願 4-35154 号(日本国実用新案登録出願公開 5-86393 号)の願書に添付した明細書及び図面の内容を記録した CD-ROM (株式会社タカラ) 1993. 11. 22, 段落 [0006] - [0007], 図 1 - 3 (ファミリーなし)	9-10
Y	日本国実用新案登録出願 61-184730 号(日本国実用新案登録出願公開 63-92691 号)の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイクロフィルム (株式会社タカラ) 1988. 06. 15, 実用新案登録請求の範囲, 明細書第 8 頁第 6 行 - 第 10 頁第 6 行, 第 11 - 12 図 (ファミリーなし)	13-14
A	JP 2005-509501 A (フォーキッズ エンターテイメント ライセンシング, インク.) 2005. 04. 14, 要約 & US 2004/0214642 A1, ABSTRACT & WO 2003/043709 A1 & EP 1453581 A1 & CA 2463302 A1 & AU 2002350229 A1	1-14